

事務事業名		高齢者クラブ育成支援事業			会計	一般会計					
H27担当課等名		長寿支援課		H27係等名	長寿支援係		H26係等名	長寿支援係			
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			施策	35	高齢者福祉の推進		
目的	対象(誰・何を)	65歳以上の住民			対象指標	指標名及び単位		26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	高齢者の生きがいがづくり、健康づくりを図り、地域活動への参加し、地域の支え合いの担い手となる				65歳以上の高齢者数		31221			
	向上させたい上位施策の成果指標	いきいき暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	高齢者クラブ会員数/65歳以上人口*100			20	19.6	19	19			
	定性目標										
事業概要	<p>本格的な長寿社会を迎えた現在、「自立性、共同性、地域性」を基調として生きがいと健康づくり活動を実践し、又、クラブ会員相互の親睦を深め、地域活動にも積極的に参加することを目的として高齢者クラブが市内各地域で組織されている。地区単位の高齢者クラブ活動の支援と、高齢者クラブの連合組織の支援を行う。</p> <p>補助金交付先: 市内単位高齢者クラブ いいだシニアクラブ連絡会</p>										
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	<p>1 高齢者クラブ活動事業補助金交付要綱に基づき、高齢者クラブに補助金を交付</p> <p>2 いいだシニアクラブ連絡会に加盟する高齢者クラブ数の増加を図る。</p> <p>3 いいだシニアクラブ連絡会の事務局を担当</p> <p>4 高齢者クラブの活動支援の方策について検討を行う</p> <p>市連絡会加入39クラブ(会員数50人以上の単高32クラブ 30~49人の単高6クラブ(休会1含む) 20~29人の単高1クラブ) 会員数計 2,614人</p> <p>未加入63クラブ(会員数50人以上の単高45クラブ 30~49人の単高 8クラブ 20~29人の単高 6クラブ 10~19人の単高 4クラブ) 会員数計3,530人</p>				<p>1 補助する高齢者クラブ数</p> <p>2 高齢者クラブ会員数</p> <p>3(1)連絡会加入クラブ (2)連絡会未加入クラブ</p>			<p>1 102クラブ</p> <p>2 6,144人</p> <p>3(1)39クラブ (2)63クラブ</p>			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		5,982	6,265	5,957	6,240	(県)老人クラブ活動助成事業補助金(国1/3、県1/3) (そ)高齢者福祉基金利子					
国庫支出金											
県支出金		3,249	3,388	3,247	3,368						
起債											
その他			39	39	38						
一般財源		2,733	2,838	2,671	2,834						
人件費計(千円)②		4,291		4,291							
正規職員所要時間		1,200		1,200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		10,273	6,265	10,248	6,240						
事業内容・目標達成状況の振り返り		<p>会員募集や、組織作りの呼び掛けを広報等で行った。</p> <p>各単位高齢者クラブへの補助事業は、交付対象クラブの減がある一方、新規又は復活で補助金を交付したクラブがあった。</p> <p>平成24年度に発足した、いいだシニアクラブ連絡会の事務局を担当し、活動支援を行った。</p>									
改革改善の考え方	①問題点	補助金申請事務負担の軽減。会員数が減少し、クラブ運営に支障をきたす場合がある。									
	②改革提案	補助金申請事務では、必要に応じ各地区自治振興センターに協力依頼する。役員のなり手不足、新会員が入らない等の課題に対し、自治振興センター、まちづくり委員会等に呼び掛けて支援のあり方を検討する必要がある。									